

西大島地域 まちづくりニュース



Vol.3 2017年11月 発行：西大島地域まちづくり協議会

◆ 第2回勉強会が開催され、西大島地域の将来像について考えました！

9月16日、第2回勉強会が開催されました(2,3ページ参照)。第1回勉強会で「まち歩きと地図づくり」を通して確認した西大島地域の魅力と課題を踏まえ、第2回勉強会では西大島地域で求められる「目標イメージ」を設定しエリアごとにまとめ(目標パネル:2ページ参照)、地域の将来像を検討しました(将来像のまとめ:4ページ参照)。

第3回勉強会では、「地域核イメージゲーム」を行います。

勉強会の成果は、西大島地域まちづくり協議会で随時報告しています。またそれらはまちづくりニュースで紹介し、来年1月末に行われる発表会でも発表します。



グループ発表の様子

◆ 第2回西大島地域まちづくり協議会を開催し、勉強会の報告がされました！

10月18日、第2回西大島地域まちづくり協議会を総合区民センターにて開催しました。協議会では、勉強会の参加者から第1回勉強会、第2回勉強会の成果報告が行われました。その後行った意見交換では西大島地域をより良いまちにするための意見が沢山あがりました(4ページ参照)。



まちづくり協議会の様子

◆ 協議会 傍聴についてのご案内

第3回協議会を11月29日に開催します。傍聴を希望される方は、別紙に記載の申込案内をご覧ください。

頭と体の体操にもなる まちづくり

第2回協議会にて、志村先生より勉強会で行った内容と日々の生活の関係についてのお話がありました。勉強会では「まち歩き」「地図づくり」という体を動かして色々な発見をする作業を行いました。まちづくりの観点に加えて、頭と体の体操という観点から健康の為にも有意義だそうです。まちづくりは日々の生活の延長です。勉強会で行ったような、まちを知り、より良くしようとする活動が皆さんの中からおのずと展開される地域になると理想的であるとのことでした。

第2回 勉強会で

「生活シーン」と「目標イメージ」を考えました。

第2回勉強会では、まちの各所における将来像を設定することを目的として、「生活シーン」を思い描き、「目標イメージ」を考えました。

◆ 西大島地域全体について、108もの「生活シーン」を思い描きました。

「生活シーン」とは、まちの中で日常的に（時には非日常的に）起こる出来事を意味します。「生活シーン」は個々の生活者によって異なりますが、複数の生活者が合わさることで生まれる「生活シーン」もあります。当日は「小学生、中学生、お母さん（お父さん）、お年寄り、家族、若者・単身者、働いている人、外国人」の8パターンの生活者を会員が演じ、将来のまちで望まれる「生活シーン」を思い描き、「生活シーンカード」を作成しました。「生活シーンカード」は西大島地域の模型に立てました（3ページ写真参照）。N（北）班、S（南）班を合わせて108枚もの「生活シーンカード」ができました。

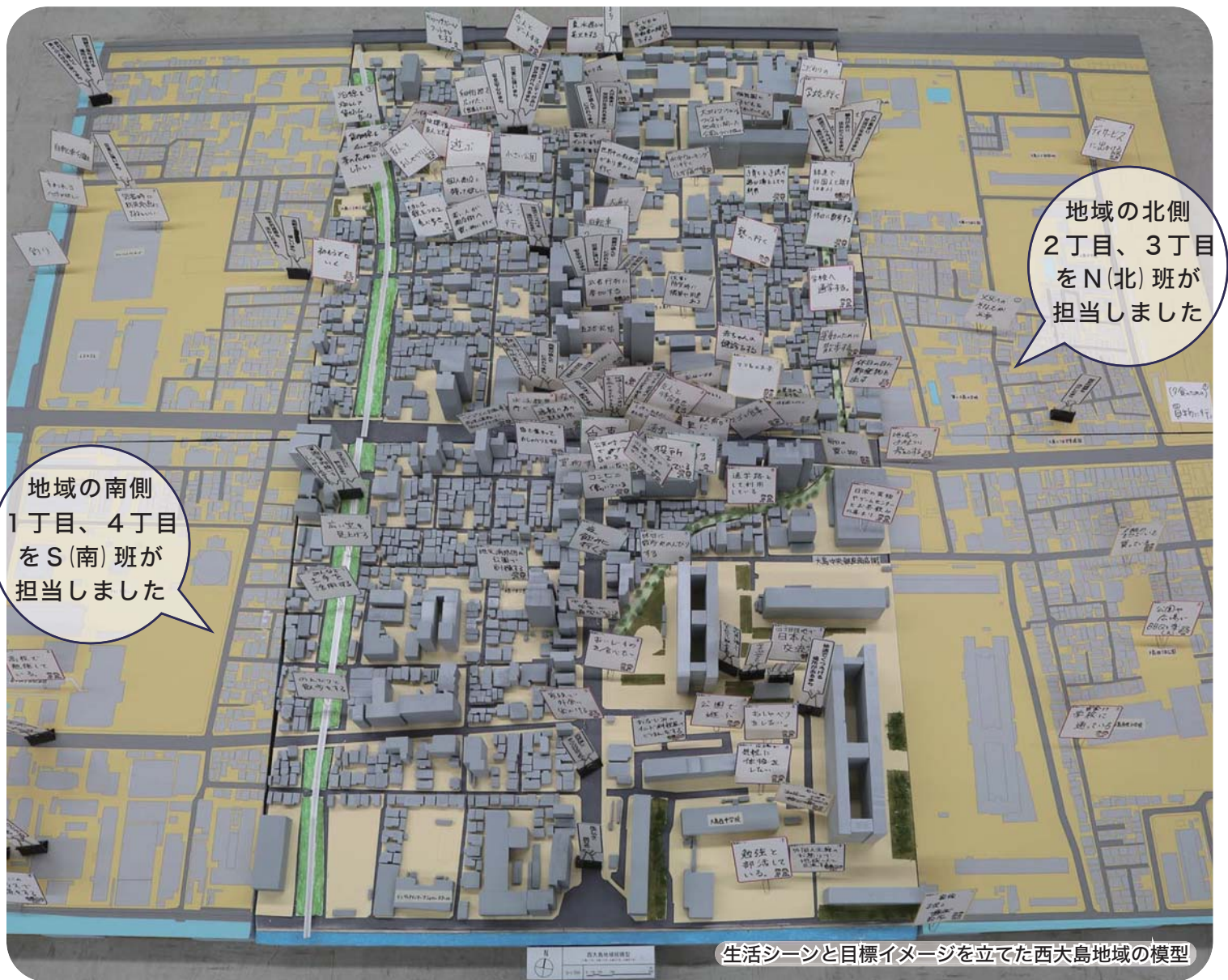
◆ 生活シーンカードをグループ分けして、「目標イメージ」を設定しました。

「生活シーンカード」を類似した内容のものでまとめて「目標イメージ」を設定しました。「目標イメージ」とは西大島地域が目指す目標をキーワードで表現したもので、それらを記入して「目標イメージカード」としました。まとめとして、それぞれの「生活シーンカード」と「目標イメージカード」が対象とする場所ごとにグループをつくり、「目標パネル」を作成しました。



目標パネル（例）

子育てしやすいまち		地域コミュニティがあり住み続けられるまち	
生活シーンカード ① 家族 生活シーン 子供と遊ぶ 自転車の練習をする 場所 高速の下の公園 背景 一定の広さがあり、比較的安全	生活シーンカード ① 小学生 生活シーン 学校へ行く 場所 緑道公園 背景 安心な通学路	生活シーンカード ① 家族 生活シーン 夏に水遊びや花火をする 場所 高速の下の公園 背景 夏は親水公園にもなる	生活シーンカード ① お年寄り 生活シーン 友人とおしゃべりする 場所 近所の公園 背景 テーブルもあって座れる公園
生活シーンカード ① 若者・単身者 生活シーン キャッチボール・フットサルをする 場所 高速の下 背景 専用の施設がある	生活シーンカード ① 外国人 生活シーン 緑道で外国人と話す 場所 緑道公園 背景 緑道には中国人やインド人、ロシア人が歩いている	場所	
豎川親水公園		緑道公園	



◆ 西大島地域の将来像について話し合い、地図にまとめました。

各班の発表者により、班ごとに出た生活シーンの想定場所と内容、それらからまとめられた「目標イメージ」についての発表と、目指したい西大島地域の将来像についての発表がありました。その後の意見交換では、今後も続けていきたい生活シーンや今後つくっていききたい生活シーンについて考えを出し合いました。また西大島地域で目指したい将来像について話し合い、地図にまとめました(「将来像のまとめ」4ページ参照)。

作成した「生活シーン」「目標イメージ」「目標パネル」「将来像のまとめ」は、第3回勉強会で西大島地域の地域核について考えていく際に参考とします。また、1月末の発表会では総合区民センターにて展示を予定していますので、ぜひご覧ください(詳細は追ってお知らせします)。

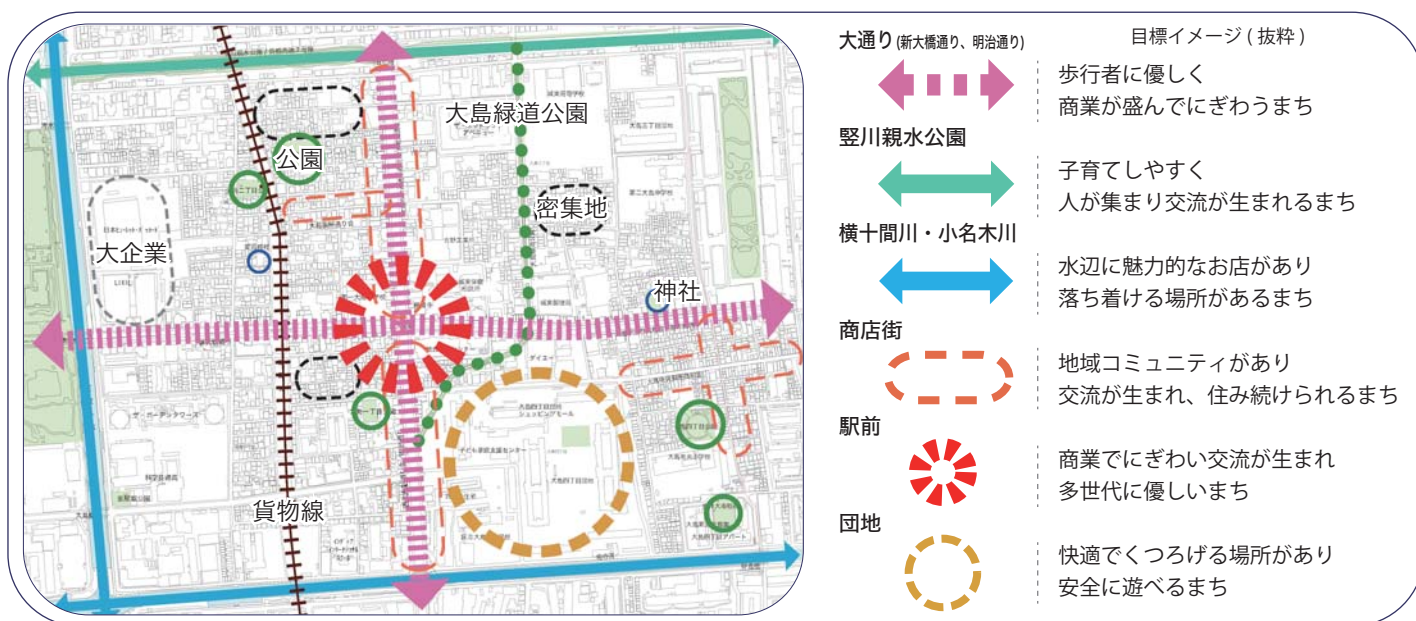
----- 勉強会参加者からの感想 -----

- ・ 良いところ、改善すべきところが整理できたように思います。区役所のハザードマップにあるように災害に対する備えも計画の中に含めて頂きたい。
- ・ まちを客観的に見れて良かったです。
- ・ いろんな人が協力し合いどんな人も皆が伸々と暮らせるまちにしたいです。
- ・ 地域のまちづくり、全体を見ることができ成果がありました。
- ・ これからの西大島まちづくりの問題点が色々あることがわかりました。
- ・ 街中にちょっとした集える、くつろげるスペースが広がったら良いなと思いました。

第2回西大島地域まちづくり協議会で、 第1回、第2回勉強会の成果報告がありました。

- ◆ 西大島地域では「住み続けたいまち」を目指します。
地域内の各所で、目指したい将来像が見えてきました。

第1回勉強会と第2回勉強会の成果について、勉強会参加者から報告がありました。2回の勉強会を通して、西大島地域は、大通りや運河、緑道、貨物線による軸と、駅前や団地、商店街などのエリア、公園や寺社などのスポットで構成されていることが分かりました。それぞれの軸、エリア、スポットには、第1回勉強会で確認した魅力と課題、第2回勉強会でまとめた生活シーンを踏まえた、目標イメージが設定されています。



- ◆ 西大島地域の将来像について、協議会で話し合いました。

勉強会参加者からの発表の後、地域の将来像について協議会で話し合いました。「将来像のまとめ」については、会員より「川沿いスペースを西大島の既存商店街が活用することはできないか」との提案があり、将来像に加えることになりました。その他、高齢者施設の不足についてや、密集地の空き家対策等の意見が出ました。

- ◆ 第3回協議会と今後のお知らせ

- ・ 第3回協議会では、まちづくりの案を取りまとめます。
- ・ 1月上旬には、「まちづくりアンケート」を実施する予定です。ご協力をお願いいたします。「まちづくりアンケート」は、「まちづくりニュース vol. 4」に併せて配布いたします。



お問い合わせはこちらまでお願いします。

実施主体：江東区 都市整備部 地域整備課

委託コンサルタント：一般財団法人 首都圏不燃建築公社

まちづくり相談事業 西大島地区担当

TEL:03-3436-2145 FAX:03-3436-6877

第3回 西大島地域まちづくり協議会を傍聴できます

大島1丁目から4丁目に在住、又は在勤の方は、協議会を傍聴できます。

第3回西大島地域まちづくり協議会の傍聴をご希望の方は、事前にお申込みください。

1. 日 時：平成29年11月29日(水) 19時から(予定)
2. 会 場：総合区民センター 7階 第4・5会議室
3. 申込方法：ファクス(03-3436-6877)又はメール(nishioojima-kyogikai@funenkosya.or.jp)にて
一般財団法人首都圏不燃建築公社 まちづくり相談事業 西大島地区担当 まで
で以下の内容をご記入のうえ、お申込みください。
 - ①「第3回西大島地域まちづくり協議会」の傍聴を希望する旨
 - ②ご氏名 ③ご住所 ④ご連絡先(電話番号、ファクス番号又はメールアドレス)
 - ⑤在勤の方は、会社名、所在地※お申込みは、傍聴希望者1名につき1通とさせていただきます。
※複数名のお申込みの場合でも、お一人ずつお申込みください。
※電話でのお申込みはご遠慮ください。
4. 申込期間：平成29年11月18日(土)午前10時～平成29年11月22日(水)午後5時まで
5. 傍聴者定員：30名(申込み先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。)
6. 当選発表：傍聴可能な方は、開催の1週間前までにファクス又はメールにてご連絡します。
7. 注意事項：①申込期間外のお申込みは、無効となります。
②必要事項が記載されていないお申込みは、無効となります。
③キャリアメールにて申込みの方でドメイン指定受信の設定をされている場合は、傍聴可否案内の返信メールが受信できるよう設定してください。



実施主体：江東区 都市整備部 地域整備課

委託コンサルタント：一般財団法人 首都圏不燃建築公社
まちづくり相談事業 西大島地区担当

TEL:03-3436-2145 FAX:03-3436-6877